

和光市議会議員

29歳

無所属



2009年の新たな決意

「今まで以上の調査力・情報収集力を磨き、議会に臨んでまいります！」

井上わたると

新しい和光をつくる会 第14号

～ 配信 ホームページ ～

あなたは 13万7901 番目の読者です。 ← 前号までにお届けした枚数です。

和光市議会 12月定例会 報告 ～補正予算の“修正案”を可決～

8億円のスイッチは押せない!!



12月議会は12月4日(木)～12月19日(金)の16日間の会期で行われました。注目は「**補正予算**」です。(用語解説:『補正予算』⇒年度途中で急きょ必要となった予算を追加で計上すること) 争点は「大和中学校 体育館 改築工事設計事業」を認めるか否か? でした。

まずは、この表をご覧ください。

※平成21年度以降の事業は確定していませんが、金額含め市が作った「実施計画」には、このように予定されています。

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
事業名	設計業務委託	設計業務委託	改築工事	改築工事
予算	299万円	1,794万円	4億2,000万円	4億2,000万円

今回の補正予算に計上されたのはこの予算。

2カ年計画
合計 2,093万円

2カ年計画
合計 8億4,000万円

しかしこの「**設計業務委託**」の予算を認めるということは、即ちその先にある8億円を超える「**改築工事**」にGOサインを出すことです。

私は文教厚生委員会で「どんな体育館に改築する計画なのか?」と質問しました。しかし市役所の答えは「これから協議します。」でした。

そんな不明確な姿勢では、8億円を超える大規模事業のスイッチは押せません。私は **補正予算の成立に反対** を表明しました。

本会議の行方は?



裏面に続く

私の委員会での反対を機に、会派を超えて共通の問題意識となりました。市役所も徐々に考えをまとめてきましたが、相変わらず方向性と内容は不明確なまま…

市役所の考え

- ・武道場とフロアの複層構造で約3,000㎡取りたい。
- ・駅北側の地域の方のスポーツ拠点にしたい。【学社共用】

しかし調査を進めると疑問点や指摘すべき点が…



指摘すべき点

- ・「新倉・下新倉地区への新設校の検討」や「自由学区制の導入」の動向を見極めるべきでは？
- ・一般開放の利用状況も市では把握していない。そして総合体育館の稼働率も50%以下である。

【用語解説】 『学社共用』⇒ 学校で利用するだけでなく、社会（＝地域住民）も使えるようにすること

もちろん「生徒の体育事業の充実」「防災」は重要です。しかし、この時点で予算を認めるのは時期尚早ではないか、と議会の意思は動きました。

その結果、「大和中学校体育館改築工事設計事業」を除く“修正案”を本会議の最終日に可決、市役所に再協議・再検討を促すことになりました。

今後も施設の必要性を見極め、可能な限り

箱モノ建設のスイッチは押しません!!

和光の将来を一緒に考えよう！ ～和光市長選挙 関連のご報告～

その1 和光市長選挙は、本年5月10日告示、5月17日が投票日に決定しました。

その2 12月議会では（私が9月議会の一般質問で取り上げた）「マニフェストの公費補助」をするための条例変更が行われました。（1枚あたり7円50銭。1万6,000枚分まで助成する。）

その3 12月議会の一般質問で現職市長の「2期目のマニフェスト【6項目】」の達成度について質問しました。

①「助役・収入役の見直し」は、【副市長を置かない条例案】が議会で否決される。但し、市長の一人体制は実施した。

②「職員給与に成果主義の導入」は、管理職へ先行して導入。

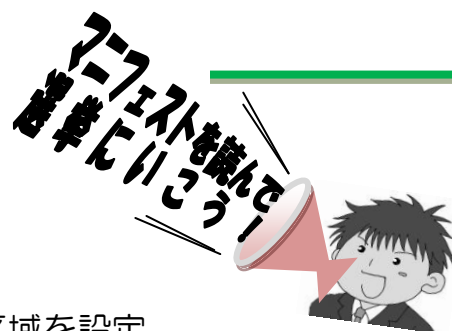
③「総合振興計画評価への市民参加」は、実施した。

④「市長任期を3期までとする条例制定」は、議会で否決。

⑤「土地区画整理の推進」は、駅北口土地区画整理事業で先行区域を設定。

（12月15日に正式に認可）和光北インター区画整理は、組合設立に遅れ。

⑥「アダプト制度（公共施設の協働管理）」は、地域センター・コミセンで導入。



お知らせ

HPアドレス <http://inouewataru.com>

「井上わたるの和光ブログ」も随時更新中
<http://inouewataru.blog.shinobi.jp>

QRコード



発行元：「井上わたると新しい和光をつくる会」